

Catalogue No.
20153-238

- 調理道具 P26-42
- 卓上用品 P43-62
- 膳・盆 P63-67
- 木の器 P68-90
- 盛込 P91-114
- ピュッフェ P115-123
- 竹製品 P124-147
- 金彩・銀彩 P148-150
- 弁当 P151-175
- 小鉢・陶器 P176-194
- 酒の器 P195-199
- そば・うどん P200-207
- 鍋・コンロ P208-225
- せいろ P226-230
- 紙製品 P231-298
- 演出小物 P299-317
- 什器・備品 P318-380
- サイン P381-405
- 浴場用品 P406-411
- ギフト P412-418
- 品名索引 P422-439
- 番号索引 P440-449

尺4無蛍光紙懐石まっと

万葉

まんよう

■サイズ 約30×42cm
■100枚入 **3,500円** (1枚当り35円)
◆無蛍光紙を使用しております。

●名入れが出来ます。
(別途料金) 版代5,000円 1枚当り30円



万葉集は、約三百五十年間の長歌、短歌など約四千五百首を取録した二十巻からなる現代最古の歌集です。大伴家持の編集と伝えられ、雄健な調べが特色とされています。



14-238-01 (65063) 梅(1月～3月)
わが園に 梅の花散る ひさかたの
天より雪の 流れ来るかも (大伴旅人)

14-238-02 (64530) わらび(2月～4月)
石走る 垂水の上の さ藤の
萌え出づる春に なりにけるかも(志貴皇子)

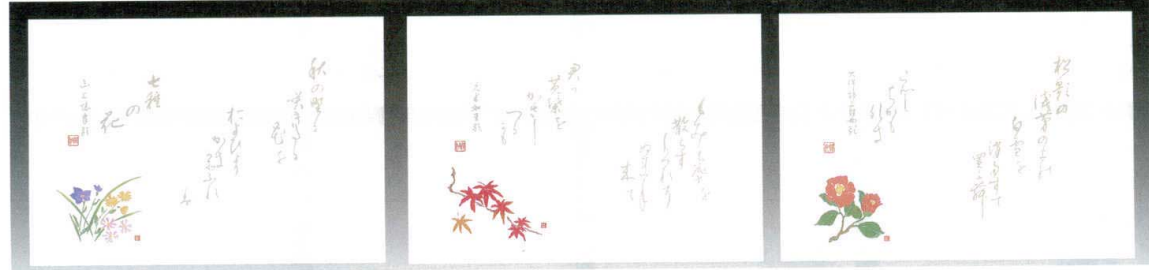
14-238-03 (65064) 桜(3月～4月)
あしひきの 山桜花 日並べて
斯く咲きたらば いと恋ひめやも(山部赤人)



14-238-04 (64531) すみれ(4月～5月)
春の野に 菫摘みにと 来し我ぞ
野をなつかしみ 一夜寝にける (山部赤人)

14-238-05 (65065) 露草(6月～8月)
百に千に 人は言ふとも 鴨頭草の
移るふ情 われ持ためやも (作者不詳)

14-238-06 (64532) 朝顔(7月～8月)
朝顔は 朝露食いて 咲くといへど
夕影にこそ 咲きまさりけれ (作者不詳)



14-238-07 (64533) 秋草(8月～9月)
秋の野に 咲きたる花を 指折り
かき数ふれば 七種の花 (山上憶良)

14-238-08 (64534) 紅葉(10月～11月)
もみぢ葉を 散らすぐれに 濡れて来て
君が黄葉を かざしつるかも (久米如王)

14-238-09 (64535) 椿(11月～2月)
松影の 浅芽の上の 白雪を
消たずれ置かむ ことはかもなき(大伴坂上郎女)

ご使用上の注意 食用色素インキを使用しておりませんので、直接お料理を盛りつける時は、必ず絵柄部分を見てご使用ください。